

2024年10月16日
西日本旅客鉄道株式会社

【JR西日本 車両所撮影企画】 103系（青22号）に会える！！ 「吹田総合車両所 車両撮影ツアー」の発売（11月開催分）について

西日本旅客鉄道株式会社 吹田総合車両所は、日々の車両の検査などを通じて、京阪神エリアの車両品質向上に努めております。昨年度より継続して開催しております、車両の魅力を間近でご体感いただきながら撮影いただける「吹田総合車両所 車両撮影ツアー」を11月に開催します。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 商品名

吹田総合車両所 車両撮影ツアー（吹田総合車両所所在地：大阪府吹田市目俵町1-1）

2. 出発日時

実施日：2024年11月17日（日）

時間：①10:00～、②11:15～、③14:15～

※合計3回開催します。ツアー所要時間は約2時間の予定です。

3. ツアーの主なメニュー

(1) 103系（青22号）の運転台撮影

乗務員室内にお入りいただき、運転台を撮影していただけます。

※機器類に触れられる際は、係員の案内に従っていただきますようお願いいたします。

一部触れることができない機器類もあります、予めご了承ください。

※運転台には交代でお入りいただくため、お一人様あたりの撮影時間は1分程の予定です。

※先頭車のみの展示です。



※画像は
イメージです

(2) 車両の外観撮影

留置された車両を撮影いただけます。



※車両運用の
都合上、変更
となる場合
があります。

221系

323系

モハ52

(3) その他のメニュー

- ・吹田総合車両所の社員がご案内・解説するとともに、指定時間内は323系等、車両所に留置している車両をご自由に撮影いただけます。
※屋内改造場等での撮影、見学はおこないません。屋外撮影のみとなります。
- ・103系にはラストランヘッドマーク（①ありがとう ②感謝）を掲出する時間帯があります。
- ・展示車両においてお客様のリクエストに応じた幕回しをおこないます。
※全てのお客様のご要望にお応えできない場合があります。
- ・食堂前スペースで、急行電車として活躍したモハ52（通称：流電）も展示し、往年の雄姿に思いを馳せながら撮影いただくことができます。
- ・普段立ち入ることのできない社員食堂において、グッズの販売や行先表示幕の展示もおこないます。

(4) 記念品のお渡し

ご参加された方にはもれなく記念品をお渡しいたします。

4. 募集人員

各回 30名（最少催行人員各回 10名）

※お申込み時にご希望のお時間をお選びください。

5. ツアーの発売について

(1) 発売開始日時

10月17日(木) 11:00

※発売は先着順です、定員に達し次第募集を締め切ります。

(2) 発売箇所

観光ナビ tabiwa by WESTER が提供するお得な旅の tabiwa トラベル「こだわり企画」欄に掲載の専用バナーより入場できる専用HPにて発売します。

https://app.tabi-wester.westjr.co.jp/?prefectureId=12®ion_id=10

※10月17日(木) 11:00 に専用バナーを公開します

※ご予約には日本旅行の会員登録（無料）が必要です。

※発売状況については上記の専用HPをご確認ください。

※『tabiwa by WESTER』はスマートフォン用アプリおよびWEBサイトをご利用いただけます。

※スマートフォン用アプリは「Google Play」「App Store」よりダウンロードいただけます。

<https://www.jr-odekake.net/navi/tabowa/>



6. 旅行代金

現地発着プラン（現地集合・解散）

- ・おとな お一人様 12,800円
- ・子ども お一人様（小学生） 11,800円

※こどものみでのお申込みはできません。

7. その他

- ・三脚や脚立を使用した撮影は他のお客様のご迷惑となりますのでご遠慮ください。
- ・ヘッドマークをご持参いただいたの車両への取付けなどは、他のお客様の撮影の妨げとなりますので、ご遠慮ください。
- ・当日の天候や撮影時間帯によって、逆光となる場合や影ができる場合があります。予めご了承ください。
- ・車両所社員の説明をイヤホンを通してお聞きいただけます。イヤホンはご用意いたしますが、ご自身でイヤホンをご持参いただいても構いません。
- ・雨天時は、一部企画が変更となる場合があります。
- ・気温が低くなる場合がありますので、防寒具等をご準備ください。
- ・次回は2025年1月19日(日)に開催します。以降は2025年3月に開催予定です。
※催行日程は変更となる場合があります。詳細は別途お知らせいたします。

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、11番、17番、に貢献するものと考えています。

